患者さん支援と業務改善へ 多くを学べた

後期院内学術運動交流集会

１月19日に、２０２１年度後期院内学術運動交流集会が開催され、９つの演題が発表されました。オミクロン株が猛威をふるう中、各職場より36名がマスク姿で集まり、職員の日頃のチャレンジする姿がうかがえる場となりました。

発表の中で看護部の「拘縮手にハンドロールを活用したスキンケア」では、手順を統一することや、手の大きさに合わせて作成した当院オリジナルのハンドロールを使用することで、今までよりも皮膚トラブルを改善することができるといった、患者さんごとに細かく対応している様子を具体的に知ることができました。

同じく看護部から「地域包括ケア病棟転換に向けた退院支援の取り組み」の発表では、新しく作成した退院アセスメントシートの活用が病棟看護師の積極的な退院支援につながっており、日々の患者さんとの関わり方にプラスになる取り組みを紹介していました。

診療部からの「※ＴＡＶＩが奏功した大動脈弁狭窄症合併の透析患者の１例」では、動画を用いた発表が分かりやすく、フロアから質問がだされ活発な意見交換をしていました。

各職種の取り組みに触れることができ、発表内容も各職場において患者さんを支援する新しい取り組みが積極的に展開されていることを示すもので、学びの多い会となりました。今後も発表する側、聴く側双方に刺激となる機会となればと思います。（学習教育委員会　柴田厚司）

※ＴＡＶＩとは経カテーテル大動脈弁留置術のこと。

心臓のことなら気軽にご相談を

心リハ外来のご案内

▲体調に合わせてその日ごとのリハビリを考えます

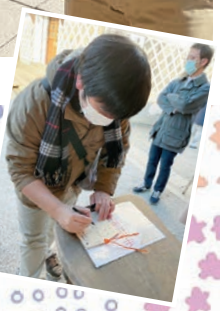
心リハ外来とは、心臓リハビリテーション外来のことです。私たちは外来棟２階・整形外科横のリハビリ室で、毎週金曜日に個人リハビリを行なっています。

また、毎週火曜日には集団リハビリを行なっています。心不全の予防や、患者さん自身が病気に対する日常生活の管理ができるように、各専門職種がサポートします。

専門職種の中には、循環器医師・心不全認定看護師・理学療法士・管理栄養士・検査技師・ソーシャルワーカーなど、各分野のスタッフが勢揃いしています。

興味のある方、お気軽に内科看護師に声を掛けてください。お待ちしています。

（外来看護１科　堀　美沙樹）



医師国試―“がんばって”と手合わす

医師臨床研修センター　阿智神社へ祈願

１月22日（土）、阿智神社へ、医師国家試験を受験する内定者の合格祈願に行きました。この行事は、「だるまの会」といい、毎年国家試験前にお参りをする習慣にしています。この会では、合格祈願のだるまを用意します。

今年は、１年次・２年次研修医と専攻医、プログラム責任者、事務担当者が参加しました。１年次研修医は、昨年度のだるまを菅原神社へ奉納しました。

合格祈願の絵馬には、「最後まで頑張れ！合格！」とエールを書いて、国試の合格をお祈りします。試験本番は、２月５日と６日です。４月に当院へ就職して会える日を願い、合格の報を待ちます。

（医学生担当　松田　萌）

虹の意見箱

みなさまから貴重な声をいただいています

病院１階、３階、４階と外来棟の各階に設置しています

投函場所：外来棟２階

先日、主人が胃の調子が悪く、体調をくずし夜の９時過ぎでしたが外来に来させて頂きました。その際、当直の女の先生、看護師さんお二人とも本当にていねいに対応して下さり、夜で不安がいっぱいでしたが本当に安心しました。ずっと感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

【お答え】

その後の体調はいかがでしょうか？

この度は、私たち医療者にとって励みとなるような温かなお言葉を頂き、ありがとうございます。これからも来院される皆様に対し、寄り添い、少しでも不安が緩和できるような看護が提供できるように精進してまいります。

外来看護３科

投函場所：外来棟２階

外来に水飲みの場所がなくなっているので、自動販売機の補充スパンをもう少し短めでお願いしたいです。売り切ればかりで、私以外の方も自販機を前に同じことを思っているハズです。よろしくお願いします。

【お答え】

外来待合に設置しておりました給水器につきましては、感染防止対策強化のため撤去しております。ご指摘の自動販売機の補充スパンにつきましては業者に依頼しております。ご不便をお掛けし申し訳ありません。

総務課

水島協同病院は差額ベッド料はいただいておりません